

マツダ会長に 金井氏昇格へ

山内氏は退任



金井誠太氏

術の開発を主導した。現在は広島商工会議所の副会頭も務め、経済界の活動などでも小飼雅道社長(59)を支える。

マツダは9日、山内孝会
長(69)が退任し、後任に金
井誠太副会長(64)が昇格す
る人事を発表した。6月24
日の株主総会で正式に決め
る。2014年3月期に過
去最高益を達成し、経営の
立て直しに道筋がついたの
を機に、体制を見直す。

(8面に関連記事)

金井氏は開発畑を長く歩
み、生産と開発を効率化す
る「モノ造り革新」や、低
燃費のスカイアクティブ技

金井氏は広島市南区で報
道陣に「外部環境が良くな
り取り組んできたことがう
まくいっている。皆の思い
を一つに束ね、勢いをさら
に力強くする」と述べた。
小飼社長の経営路線に大き

金井 誠太氏(かない・せ

いた) 東京工業大工学部卒。
74年マツダ(当時東洋工業)
入社。取締役専務執行役員、
副社長などを経て、13年6月
から現職。64歳。広島市南区
出身。

な変化はないとみられる。
取締役を退き、相談役に
就く山内氏は08年11月に社
長に就任。米フォード・モ
ーターの出資比率が下が
り、超円高で厳しい経営環
境の中、独立路線で立て直
しに取り組んだ。メキシコ
新工場の建設を決断するな

六孫丸

美しい33層のダマスカス模様
ステンレス クラッド複合材



貝印の公式オンラインストア

KAISTOA 検索

ど海外生産を加速。新型車
のヒットで13年3月期に5
年ぶりの黒字転換を果た
し、同年6月に社長を退い
た。(河野揚、榎本直樹)